

災害時に町民のみなさんに実践していただきたい「命を守る行動・知識」を毎月お伝えしていきます。

災害に備えて、水や食料を備蓄しているご家庭は多いと思いますが、トイレはどうでしょうか。災害時には、トイレも被災すると言われていています。生きる上で、食べること、飲むことと「排泄すること」はセットです。トイレも発災直後から必要になります。災害時のトイレについて知り、各家庭で携帯トイレも備蓄しましょう！

＼ 災害時のトイレ、どうする？ ／

災害時、水洗トイレは使えないの？



断水はもちろん給水・排水管の損傷があると、水洗トイレは使用できません。また、浄化槽が使えるかどうかチェックが必要です。

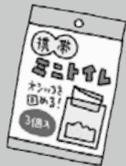
トイレが汚くて行きたくない我慢する…



災害時にトイレに行きたくないと言って、水分や食事を控えると脱水症状やエコノミークラス症候群、慢性疾患の悪化を招いてしまいます。



家庭で備蓄！



家庭で備蓄する災害トイレは、便器に取り付けて使用する「携帯トイレ」が主流です。

ホームセンターやインターネットでも販売しています。トイレを気持ちよく使用するため、家庭で備蓄しましょう。



携帯トイレ、どれくらいの数を用意するの？

1人につき、「1日5回分を1週間分」を目安に備蓄しましょう！

1人1日5回 × 1週間7日分 × 家族の人数分

2人暮らしだったら？

5回×7日分×2人
= 70個！



携帯トイレの使い方 ~ 便器や簡易トイレに取り付けて使います ~

①便座を上げ、便器内にごみ袋等を敷く。



②便座を下げ、便座の上から携帯トイレの袋をかぶせる。



③吸水シートの場合には先に入れ、用を足す。(凝固剤の場合は、用を足した後振りかける)



④使用後、携帯トイレの袋の中の空気を抜き、しっかり結ぶ。密閉できる容器や袋に入れ、一般ごみと分別して保管する。



携帯トイレは、便袋と吸水シート（もしくは凝固剤）がセットになっています。

次回は「地域防災訓練について」を掲載予定

【問】 危機管理課 ☎0547(56)2237

内装&外装 塗装工事一式

なかむら塗装

静岡県知事許可 第25802号

川根本町徳山936

中村 剛子 (なかむら たかね)

TEL・FAX 0547-57-2840

町リフォーム補助金などのご相談、お見積りは無料です。お気軽にお問い合わせください。